

20210721 平成3年度第1学期終業式

おはようございます。

令和3年度1学期が終わろうとしています。今学期は昨年度のようにコロナでの休校はありませんでしたが、学期末のところで大雨のための休校があり、自然災害の怖さを身にしみて感じたところです。

1学期の終業式にあたり2つのことをお話しします。

まず1つめ、この1学期に安来高校が進むべき道しるべとしてグランドデザインを策定し昇降口に掲示しています。昨年度末から市内の中学校の先生や地域の方などから意見をいただきながらこれからの安来高校がどうあるべきかを表したものです。その中で皆さんに高校3年間に着けてほしい力を教育目標の「きびしく 高く 美しく」に結び付けて次のようにしました。

- ・きびしく；自分と向き合う力として当事者意識、自己研鑽力、自己調整力、見通しを持つ力の4つ
- ・高く；課題と向き合う力として、学びに向かう力、課題発見解決力、発信力の3つ
- ・美しく；他者と向き合う力として、自己理解・肯定力、他者理解・肯定力、協働する力の3つ

それぞれの力がどのようなもので、達成された姿はどのようなものかは、この後のHRでキャリアパスポートを記入する際にループリックを配られるのでそれで確認し、今後の諸活動に対しそういうことを意識して取り組んでほしいと思います。そして、すべての活動を通して、これから一生付き合っていく自分の顔（FACE）である自我の基盤を高校時代に築くため、感じて（Feel）、身に着けて（Acquire）、考えて（Consider）、表現すること（Express）、を大切にしていってほしいと思います。是非1度は昇降口に掲示してあるグランドデザインを確認してみてください。

2つめ。この1学期は明るい話題として大リーグの大谷翔平選手の話が毎日のように聞かれました。プレーはもちろんのこと彼の人間性についての評価も高く報道されています。この大谷選手が高校1年の時に作った目標を達成するためのマンダラチャートを知っていますか。「ドラフト1位8球団」という大目標達成のために8つの必要な要素を記入しさらにその8つを達成するための具体的目標を8つ記入したものです。最初の8つのうち6つは野球に関するものですが残り2つは「人間性」「運」とし、その具体的な目標の中には人間性については「愛される人間」「礼儀」「感謝」など、「運」の中には「ゴミ拾い」「あいさつ」「審判さんへの態度」などを書いてあります。

特に「運」について、「運」とは何でしょう。辞書によれば、「その人の意思や努力ではどう

しようもない巡りあわせ」とあります。ところが、大谷選手の「運」のとらえ方は、全く違っているといって良いでしょう。彼は、「運」にとって必要なことの要素をマンドラの中で、「あいさつ」「ゴミ拾い」「部屋そうじ」「道具を大事に使う」「審判さんへの態度」「本を読む」「応援される人間になる」「プラス思考」としています。つまり、「運」は努力によって引き寄せることができるものだと考えているのです。「運」は偶然ではなく、必然の産物だと言っています。素晴らしいとは思いませんか。皆さんも「運」頼みではなく、「運」を味方につけるため今日から行動を変えてみませんか。長い夏休み、少しの変化の積み重ねが休み明けには、あるいは卒業するころには大きな変化となって現れることと思います。

最後に、いよいよオリンピックも開催されますが、コロナの拡大も懸念されるところです。身近なところでも感染拡大が見受けられています。また夏休み中は大会やオープンキャンパスなど県内外への移動も多くなります。今一度、自分自身の感染症対策を徹底し感染しない・させないよう十分な対策をお願いしたいと思います。また、ワクチン接種券も配布され高校生にもワクチン摂取が始まります。それぞれ家庭でよく話し合い判断してください。コロナに関しては今、いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない状況になっています。検査や感染・ワクチン接種などに関して、いじめや仲間はずれ、誹謗中傷、憶測での発言など、他人を傷つけるような言動を慎み、周囲への配慮ある言動を考えてください。

8月20日の始業式には全員が元気な姿で登校し、蒼輝祭など実り多い2学期がコロナの影響なく無事行えることを祈り、1学期終業式の言葉とします。

令和3年7月21日

安来高校校長 柳樂 眞悟